

# はばたき

2014 春号 第33号 [通巻第144号]  
平成26年4月発行 [季刊]

編集・発行 / 佐世保中央病院 佐世保市大和町15番地 (広報委員会)  
TEL 0956-33-7151 FAX 0956-33-8557 E-mail sch@hakujujikai.or.jp  
社会医療法人財団 白十字会ホームページ <http://www.hakujujikai.or.jp>

はばたき第33号 ● もくじ

- ① 院長交代式
- ② 第20回白十字会Instituteを開催しました
- ③ 市民公開講座を開催しました
- ④ 新任Dr.紹介
- ⑤ 社会医療法人財団白十字会入社式
- ⑥ 新RI装置のご紹介
- ⑦ 最新!!医療機器
- ⑧ 職種別資格紹介
- ⑨ 病院のお仕事紹介～地域医療連携センター～
- ⑩ 患者さんの声～ご意見箱より～
- ⑪ 医療費について～シリーズ3～
- ⑫ 健康レシピ紹介
- ⑬ ふれあい健康フェスタ2014を開催します。
- ⑭ 外来診療担当表



## 基本理念

患者さんが一日も早く社会に復帰されることを願います。

## 基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、患者さん中心の快適な療養環境を提供いたします。
1. 地域医療機関との連携に努め、市民のニーズに合った診療活動を展開することにより、社会に貢献できる病院を作ります。
1. 職員の総和をもって、納得の医療を推進し、患者さんから信頼され、愛される病院を作ります。
1. 最新の医学情報と医療設備を導入し、日進月歩の医学に正面から取り組みます。
1. 病院人として社会人として、信頼される人格をもった責任ある人間を育成いたします。
1. すべての職員にとって、かけがえのない価値ある職場であるよう努力いたします。

## 医療を受ける人の権利と義務

1. いかなる差別もなく公平な医療をうけることができる。(受療権)
2. 自身の病状・診断・予後・治療などについて、納得できる説明を受けることができる。(知る権利)
3. 医療者の提案する診療計画を自らの意思で決定することができる。(自己決定権)
4. 個人情報やプライバシーを保護される権利がある。(プライバシー保護権)
5. 他施設の医師に相談することができる。(セカンドオピニオン権)
6. 医療者に対し、自身の健康・病状に関する情報を正確に伝える義務がある。(情報提供義務)
7. 病院業務に支障をきたさないよう協力する義務がある。(診療協力義務)



# 病院長挨拶

佐世保中央病院 病院長 碓 秀樹

平成26年4月より、植木前病院長の後任として社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院長に就任いたしました。

私自身、当院に勤務して24年目を迎えます。近隣の先生方はじめ地域の皆様、そして佐世保中央病院によって、医師として成長させていただいたと心から感謝しております。

当院は、これまで数多くの病院改革を行い、地域に根ざした病院づくりを目指してきました。地域における急性期病院として、今後当院の担うべき役割は、

- (1) 救急医療: 現在年間約2,000台の救急車を受け入れています。今年度救急外来の設備拡張工事を行い、さらに地域の救急医療へ貢献したいと考えます。
- (2) がん治療: 現在年間約1,100人のがん患者さんの入院治療を行っています。今後も最新の設備の導入と医療スタッフの育成に取り組み、最善の診断・治療を目指します。同時にやさしい緩和ケアを提供していきたいと考えます。
- (3) 専門医療: 今後さらに各診療科で専門性の高い医療を提供できるよう、充実を図っていききたいと考えます。
- (4) 在宅医療: 当院退院後、白十字グループの各施設と綿密な連携を取りながら、法人全体で患者さんの在宅復帰を目指していきたいと考えます。
- (5) 予防医学: 当院健康増進センターでは、年間約12,000人の方に受診いただき、質の高い健診を目指し、専門スタッフによる健診支援にあたっています。今後もさらに地域の皆さまの健康をサポートしたいと考えます。

これまでの鳥越、三宅、國崎、植木前病院長そして富永理事長の強い思いである“すべては患者さんのために”を継承し、さらに質の高い、そして安心とやさしい医療を提供できる佐世保中央病院を目指し、全職員一丸となって邁進していきたいと思っております。



碓新病院長



植木前病院長



富永理事長より  
病院長の辞令交付

## 第20回白十字会Instituteを開催しました

2月15日、アルカスSASEBOの大ホールにて第20回白十字会Instituteを開催しました。これは、佐世保地区・福岡地区の白十字会グループ職員が医療や介護の取り組みについて発表し、議論する勉強会です。今回「入院されたその日から、患者さんの明日を全員で考えよう！」をテーマに、患者さんの入院中はもちろんのこと、退院後のサポートまで白十字会グループが貢献できるよう各施設の連携について議論しました。安全かつ質の高い医療が求められる今日、医師のみならず看護師、技師、事務など全員で、この地域になくしてはならない白十字会グループであるように努めてまいります。



## 市民公開講座を開催しました

2月15日、アルカスSASEBOの中ホールにて市民公開講座を開催しました。今回「健康寿命を延ばし、充実した人生を楽しむために」をテーマに、住民の皆さんに学んでいただくご案内しましたところ、会場いっぱいの450名の方にお集まりいただきました。当法人の介護老人保健施設サン 施設長の石橋経久医師より「脳と身体の介護予防」と題してお話がありました。『重要なことは、腹八分の食生活と有酸素運動や楽しいリハビリの日常生活を送ることです。また自分に合った趣味・運動・サークル活動を毎日楽しむことも大事です。長寿遺伝子の活性化と健康寿命を延ばし、光り輝く充実した天寿を住み慣れた自宅や地域で楽しんでください。』との主旨で、専門的な話をわかりやすく、写真や動画を交えながら講演し、会場からは笑いや驚きの声が上がりました。





# 新任Dr.の紹介

①診療科 ②出身大学 ③卒業年 ④出身医局 ⑤認定医、専門医などの種類(学会名)

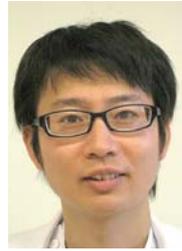
③医師を志したきっかけを教えてください。また、この科を選んだのはなぜですか？ ⑥趣味、または特技を教えてください。⑦自己PRをお願いします。⑧最後に患者様へ何か一言お願い致します。



そえしま よしのり  
副島 佳文 Dr.

- ① 呼吸器内科(常勤)
- ② 鹿児島大学 ③ 昭和58年卒
- ④ 長崎大学第二内科
- ⑤ 日本内科学会認定医、総合内科専門医、日本呼吸器学会専門医、指導医  
日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医、指導医  
がん治療認定機構がん治療認定医、暫定教育医  
日本医師会認定産業医  
ICD(Infection Control Doctor)

③人の役に立つ仕事がしたいと思いました。呼吸器は一つの臓器で腫瘍、アレルギー感染症、免疫疾患等があり、奥が深いと感じたため。⑥パソコン自作。⑦気管支鏡の症例経験は豊富です。⑧胸部X線で異常を指摘された場合、咳が長く続く場合などは受診して下さい。



もり あつし  
森 篤史 Dr.

- ① 腎臓内科(常勤)
- ② 長崎大学 ③ 平成15年卒
- ④ 長崎大学第二内科
- ⑤ 日本内科学会認定内科医、日本透析医学会専門医、日本腎臓学会専門医

③長崎で働きたいから。データ処理が好きだから。⑥郷土史 ⑦腎疾患に関して総合的に治療を考えています。⑧よろしくお願ひいたします。



にしむら てつろう  
二里 哲朗 Dr.

- ① 糖尿病・内分泌内科(常勤)
- ② 久留米大学 ③ 平成24年卒
- ④ 久留米大学第一内科

③白衣を着た医師が子供の頃からカッコよく思えたから。病態がロジカルで頭を使って考えることが好きな自分に向いていると思ったから。⑥釣り(特にブラックバス) ⑦3年目でわからないことも多く、先生方やスタッフの皆様にご迷惑を掛けることも多いと存じますが宜しくお願いします。⑧ささいなことでもご遠慮なく聞いて下さい。



ふくだ ひろあき  
福田 紘介 Dr.

- ① 内科(リウマチ・膠原病)(常勤)
- ② 長崎大学 ③ 平成23年卒
- ④ 長崎大学第一内科

③自分自身が喘息やアトピー性皮膚炎で苦しんでいた。学生実習で最も興味が湧いたから。⑥剣道、コーヒー、いきものがかり ⑦元気と視力が取り柄です。⑧佐世保に住むのは初めてです。宜しくお願いします。



まつもと こうご  
松本 耕輔 Dr.

- ① 消化器内視鏡科(常勤)
- ② 長崎大学 ③ 平成23年卒
- ④ 長崎大学消化器内科

③親の職業にあこがれて。内視鏡の楽しさ、医局のノリの楽しさで選びました。⑥飲み会 ⑦まだ消化器内科で知識や経験が乏しく、迷惑をおかけするかもしれませんが精一杯がんばらせていただきます。⑧笑顔での診療を心掛けております。



はまだ きよあき  
濱田 聖暁 Dr.

- ① 外科(常勤)
- ② 長崎大学 ③ 平成19年卒
- ④ 長崎大学腫瘍外科(第一外科)
- ⑤ 日本外科学会 外科専門医

③きっかけは病気を治す医師の姿に憧れを抱いたからです。外科を選んだ理由は実際に自分の手を使って治療することが楽しく、手術によって患者さんが良くなっていくことにやりがいを感じたからです。⑥バドミントン ⑦体力とフットワークには自信があります。外科系で何かありましたらいつでもご連絡下さい。⑧手術をうけるのは不安でしょうが一緒に頑張っていきましょう。



たかむら ゆうま  
高村 祐磨 Dr.

- ① 外科(常勤)
- ② 長崎大学 ③ 平成23年卒
- ④ 長崎大学第一外科

③小学生の頃、人の為になる職業を考えた時に一番最初に医師が思いついたからです。⑥フットサル、自転車、家具探し ⑦フットワークの良さをモットーにがんばっていきたく思いますので宜しくお願いします。⑧患者さんが安心していただけるよう精一杯努力をしていきたく思います。



たかはら まさき  
高原 正樹 Dr.

- ① 脳神経外科(常勤)
- ② 福岡大学 ③ 平成22年卒
- ④ 福岡大学医学部脳神経外科

③幼少期に失明の危機や大火傷を負い、高校時代に骨折を繰り返し、医師のお世話になり、志すようになりました。脳神経外科の領域は救命から機能外科まで幅広くやりがいを感じたからです。⑥映画鑑賞 ⑦まだまだ未熟者ですが仕事は好きなのでいろいろな患者さんを紹介して頂いて勉強して成長していければと思います。⑧患者さん一人一人が自分の家族だと思い診療させて頂ければと思います。一緒に頑張っていきたいと思います。



ほんだ みゆき  
本多 幸 Dr.

- ① 健康増進センター(常勤)
- ② 長崎大学 ③ 平成4年卒
- ④ 長崎大学血液内科
- ⑤ 内科認定医

②人のためになれる仕事だと思いました。(血液内科に進んだのは、顕微鏡で血液細胞を見るのが好きだったので) ③ガーデニングと編み物です。④ゆっくりコツコツがんばるタイプです。⑤ご自身の健康の関心を高めていただけるような分かりやすい健診をご提供できるよう努めていきたいと思っています。



いとう たつひろ  
伊藤 達弘 Dr.

- ① 研修医
- ② 長崎大学 ③ 平成25年卒

②幼い頃に耳の病気で何度も入院・手術をしていたので、その頃から医師に興味がありました。何とか学力も追いついていたので、そのまま医学部に…。

そして現在に至ります。③オートバイで各地を旅行し、行った先の風景、建物を写真に収めるのが大好きです。また、最近ダーツを始めました。(まだまだ下手ですが…) ④知識も経験もまだまだですが、真面目さは人一倍です。この一年間で大きく成長したらいいなと思っています。よろしくお祈りします。⑤患者さんへは親切な対応と分かりやすい説明を心がけてまいります。疑問に感じた点は何でもご相談下さい！



うめ りゅうすけ  
梅根 隆介 Dr.

- ① 研修医
- ② 長崎大学 ③ 平成25年卒

②身近な人を癌で亡くしたことをきっかけに、患者さんの病を治すことだけでなく患者さんとそのご家族の傍に寄り添うことのできる人になりたいと思い医師を志しました。③読書 ④患者さん一人一人としっかり向き合っていきます。⑤今年度より佐世保中央病院で勤務させて頂くことになりました研修医2年目の梅根隆介と申します。少しでも皆さんの力になれるよう精一杯頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



むらた かずき  
村田 和樹 Dr.

- ① 研修医
- ② 佐賀大学 ③ 平成26年卒

②小さい頃から人の役に立つ仕事に就きたいと思っていました。③本を読むことです。④何事も一生懸命取り組みます。⑤少しでも患者さんの力になれるように頑張ります。



うえき のぞみ  
上木 望 Dr. ① 病理(非常勤) ② 長崎大学 ③ 平成24年卒

②病理を選んだのは面白そうだったからです。③子育て ④まだまだ勉強中の身ですが頑張ります。⑤社会の役に立てるように日々頑張ります。

## 社会医療法人財団白十字会入社式

平成26年4月1日(火)に、社会医療法人財団白十字会の入社式を執り行いました。医療・介護の質の向上の為の増員や新規施設の開設などで例年より新入職員の数が増え、佐世保地区では73名が白十字会の一員となりました。このうち40名が佐世保中央病院に勤務します。

また新年度の医局異動があり、研修医3名を含む12名の医師が佐世保中央病院に勤務となりました。



## 新RI装置のご紹介

# フィリップス社 BrightView X(ブライトビュー-X)

当院では2013年2月より、新RI(SPECT: 単一光子核医学断層)装置を稼働開始致しました。

後述の通り、新装置は旧装置に比べ、より短い検査時間で高精細・高画質の画像を提供することができます。

## RIとは？

ガンマ線を放出する「RI」という物質と特定の臓器に集まる薬品を結合させたものを注射または内服することにより、目的の臓器に集まる程度を観察し臓器の機能を調べる検査です。

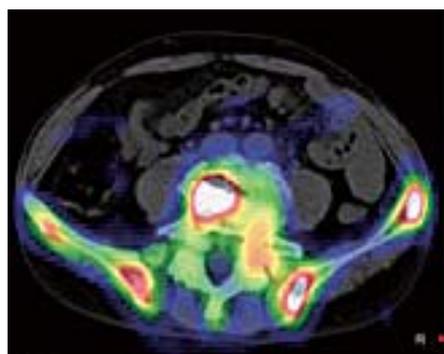
## 当院の装置の特徴

- 2検出器ガンマカメラタイプで、検出器を自動に配置させ、近接で撮影することにより、高画質で短時間に検査を行うことができます。
- RI画像とCT画像を重ね合わせたフュージョン画像により、機能画像と形態画像を融合させた質の高い画像を提供できます。

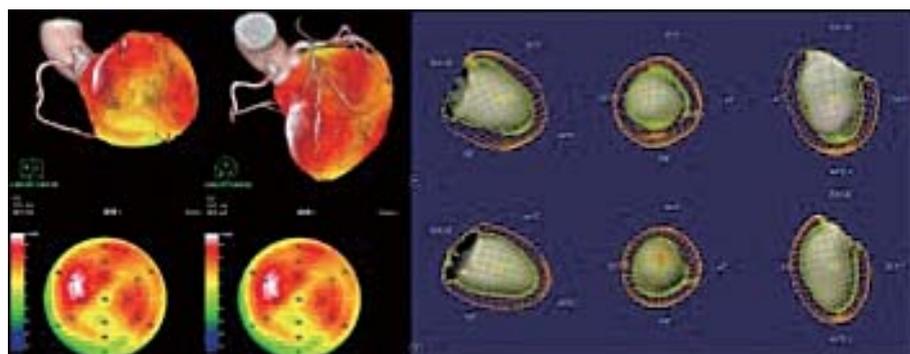


### 検査時間の大幅な短縮

検査名	検査時間	
	更新前	更新後
脳血流 (ECD)	40分	15分
脳血流 (ECD) 負荷	60分	30分
脳血流 (IMP)	—	30分
脳血流 (IMP) 負荷	—	60分
心筋SPECT	25分	10分
骨シンチ	45分	30分
ガリウム	80分	40分
副腎	80分	40分



骨シンチとCTのフュージョン画像



心筋シンチ

# 最新!! 医療機器

## 生化学自動分析装置・ 免疫自動分析装置

臨床検査技術部では生化学自動分析装置2台①と免疫自動分析装置1台②が更新され平成26年1月6日より本格稼働いたしました。「生化学自動分析装置」は採血された血液で肝機能、腎機能、脂質等を測る装置で、「免疫自動分析装置」は腫瘍マーカー、甲状腺マーカー、感染症マーカー等を測る装置です。また、これらの装置へ、ベルトコンベアを利用して採血管を自動で搬送するシステム③も更新し、検査業務の効率化と検査結果報告時間の短縮が可能となりました。

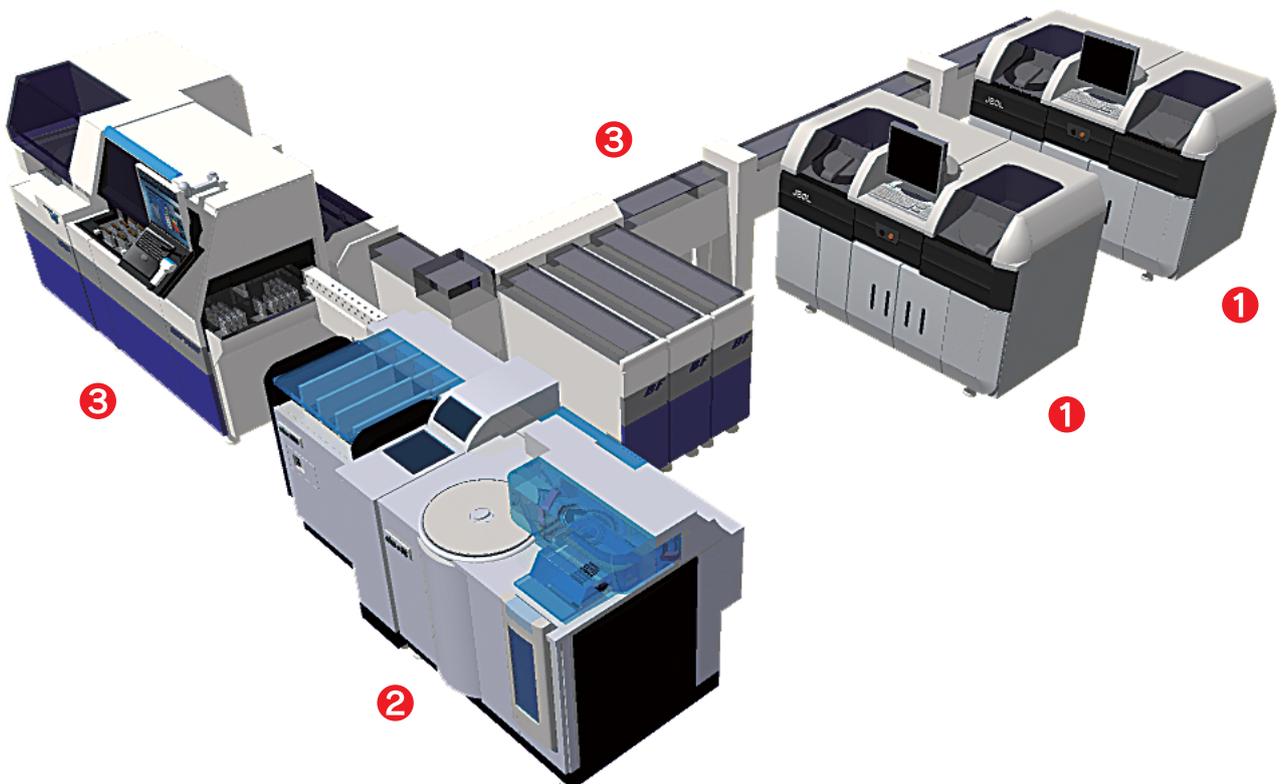
更新前は、病棟と外来の採血が集中する月曜日の朝などは、検査結果の報告が遅延してしまうことがありましたが、今回の更新により採血が集中する時でも迅速に検査結果が報告できる体制を整えることができました。また、夜間も甲状腺マーカーや感染症マーカーの迅速報告が可能となり救急検査体制支援にも貢献します。



①生化学自動分析装置



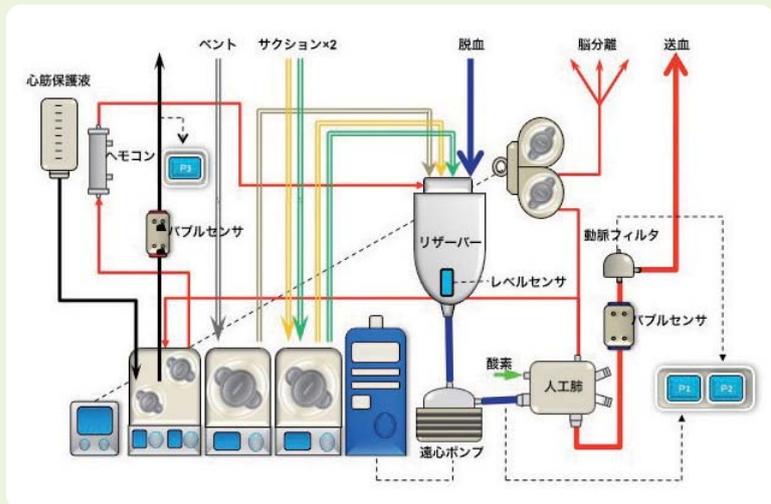
②免疫自動分析装置



【医師の指示のもとで行う人工心肺等の体外循環装置を操作するための技術を有する能力】として認定され、体外循環の管理運用を行うスペシャリストとしての資格です。

この検定は、日本人工臓器学会が中心となり、日本胸部外科学会、日本心臓血管外科学会が合同で行っている認定であり、佐世保中央病院の体外循環技術認定士は現在1名在籍し、他1名が受験予定となっています。

また、2015年から、心臓血管外科の専門医修練施設基準には体外循環技術認定士が1名以上常勤することが必須条件となります。



## 【体外循環技術認定士より一言】

人工心肺装置とは、心臓手術を行う際に、心臓と肺の機能を代行する役割を果たしており、一時的に使用するものであります。

認定士は心臓手術に立会い、夜間の急な手術にも対応し、メディカルスタッフと共に治療ができる体制をとっています。

## ○地域医療連携センターの役割○

私たち地域医療連携センターは「地域の医療福祉機関との連携を深め、地域完結型の医療を実現する」ことを基本理念に地域の医療福祉機関と佐世保中央病院とをつなぐ役割を担う部署です。職種は様々で、医師1名、看護師2名、医療ソーシャルワーカー7名、事務員6名で構成されています。主な業務内容は、地域の医療機関からご紹介いただいた患者さんの診療予約をお受けしたり、当院を退院する患者さんで何かお困りの方がいらっしゃれば、その相談・支援を行っています。

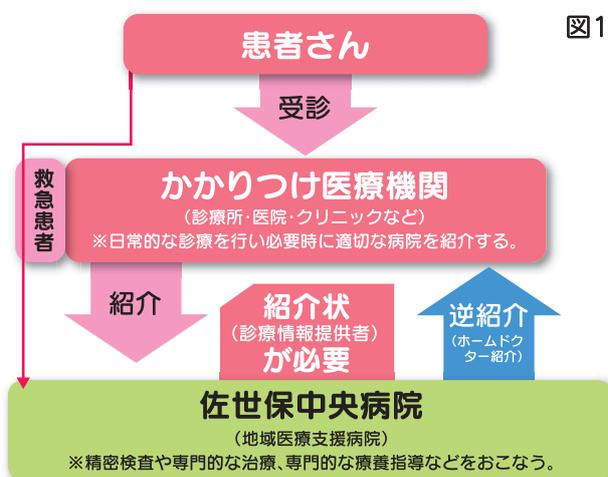


## ○地域医療支援病院とは○

佐世保中央病院は県北で初めて地域医療支援病院の認定を受けました。「地域医療支援病院」とは、地域の医療機関から紹介された患者さんへの医療（専門的療養、検査、入院など）の提供、医療機器（CT、MRIなど）の共同利用を通して、地域の医療機関を支援する病院のことです。

「地域医療支援病院」の患者さんの流れとして、患者さんは、まず地域の医療機関（かかりつけ医）を受診していただき、かかりつけ医から精密検査や専門的治療を必要とする場合に当院へ紹介してもらい受診していただくこととなります。当院で専門的治療、検査が終了し、病状が安定すれば、かかりつけ医の先生に日常の診療をお願いすることになります。（図1参照）

現在では、初診患者さんの80%以上が紹介状を持って受診していただいております。



## ○当院の受診をご希望の方へ○

佐世保中央病院は「地域医療支援病院」です。上記のとおり、当院を初めて受診する患者さんはまず、地域の医療機関（かかりつけ医）への受診をお願いいたします。そこで、「精密検査や専門的治療、入院加療など」が必要と判断された場合に、かかりつけの先生から紹介状を書いていただき「地域医療連携センター」へご予約のお電話をお願いいたします。

また、紹介状があっても、当院で対応できない診療科へのご紹介や、専門的な検査、治療ができない場合などは、当院での診療をご希望されていても、ご意向に沿えない場合がありますので、ご不明な点がございましたら「地域医療連携センター」へご相談ください。



## 患者さんの声～ご意見箱より～

貴重なお意見  
ありがとうございます



### 「外来スタッフの対応が悪い」とのご指摘について

「外来スタッフの受け答えの際の返事が不適切で、不快な思いをしました。高齢者、若年者問わず、対応は節度をもって接してほしい。」とのご意見をいただきお詫び申し上げます。

日頃より患者さんの対応につきましては、十分な配慮を行うよう努めておりますが、不快な思いをさせてしまいましたことを重ねてお詫び申し上げます。

今後とも接遇に関しましては、指導・教育を行い改善ならび向上に努めてまいります。

糖尿病・リウマチ膠原病センター 井元 陽子

### 「大腸検査前処置時の待機部屋を改善して欲しい」とのご意見について

「同室になった者がお互い気まずいので、大腸検査の前処置時の待機部屋を個室にさせていただくか、待機人数分のトイレを設置して欲しい。」とのご意見をいただき、御礼申し上げますとともにご不快な思いをされることとなり誠に申し訳ございません。

ご指摘のとおり、現在の場所では、スペースも狭く環境が整備されておらずご不便をおかけしておりますが、今後の院内の増改築にあたり改善し整備するように検討しております。

それまでは、現在のスペースを有効活用しながら対応させていただきたく、ご理解の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

事務長 藤田 武徳

## 医療費について ～シリーズ3～

### 新保険証提出のお願い

◆4月は、佐世保市国保が新しくなります。来院時は、新保険証をご持参ください。

(注：保険証未提出、期限切れ保険証提示の場合は、10割請求する事がありますのでご了承下さい。)

### 点数改正のお知らせ

◆4月より、点数改正に伴い、診療費が変わります。

外来では	初診料	270円⇒390円	
	外来診療料	70円⇒100円	など

次号より、点数改正にて金額が変わったものを掲載していく予定です。



お問い合わせは、1階事務窓口までお願いします。



アスパラガスはアミノ酸の一種であるアスパラギン酸を多く含むのが特徴です。アスパラギン酸は新陳代謝を活発にして、たんぱく質の合成を助けて、美肌効果や疲労回復などの効果があると言われています。今が旬のアスパラガスをぜひ味わってみてください！！

作り方

- ①玉ねぎはスライス、鶏肉は細切りに切ります。アスパラガスは3cm幅に切りさっとゆでておきます。
- ②なべにバターを入れて中火にかけ、鶏肉は色が変わるまで炒め、その後玉ねぎ、しめじを入れ、玉ねぎは透きとおるまでよく炒めます。
- ③具をよく炒めたら一旦火をとめます。その後、小麦粉をパラッとふり入れ、粉っぽさがなくなるまで混ぜ合わせます。
- ④③に牛乳を3回位に分けて加えてませ、さらによく混ぜてなめらかにします。
- ⑤④にアスパラとコンソメを加え、中火にかけゆっくりかきませながら煮ます。とろみがついてきたら、塩・こしょうで味をととのえてできあがりです。

【材料】2人分

- 玉ねぎ……………中1/2個(100g)
- しめじ……………40g
- 鶏肉……………100g
- アスパラガス…3本(50g)
- コンソメ…………1/2粒(3g)  
(ホワイトソース)
- バター……………大さじ1
- 小麦粉……………大さじ2
- 牛乳……………3カップ(300ml)
- 塩・こしょう…少々

★ポイント★

ホワイトソースを別にして作っておかなくても簡単にクリーム煮ができます。ホワイトソースの材料を基本にすれば、具は何にでも応用できます。グラタンにしてもおいしいですよ。

栄養管理部  
太田 陽子

お知らせ

ふれあい健康フェスタ2014を開催します。

今年も地域の方々を対象にした健康イベントを開催します。お誘い合わせのうえ、どうぞお気軽にご参加ください。



- 開催日 平成26年5月31日(土)
- 時間 9:00 ~ 12:30
- 場所 佐世保中央病院新館4階(健康増進センター)
- 内容 ・健康講演  
・イベント(ミニコンサート)  
・健康チェック

★ご予約不要です★

# 外来診療担当表

全診療科予約制

平成26年 4月1日現在		月		火		水		木		金	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	呼吸器	小林		副島				小林			
	内分泌							安部(非)(再)	大財(非)	藤山(非)	
	骨代謝										藤山(非)
	腎・透析		森(篤)						森(篤)	林(非・再)	林(非・再)
	神経内科	竹尾(再)		竹尾(再) 岩本 (長崎大学担当医)	岩本	植木			吉村(非)		竹尾(再)
	新患	一瀬(非)		荒牧	岩本	福田	寺田	梅田			荒牧
	再来	植木		荒牧	岩本	福田	寺田	梅田			寺田
リウマチ 膠原病 センター	再来	荒牧・一瀬(非)	一瀬(非)	岩本						植木	
糖尿病 センター	新患	森(良)				森(美)		二里		松本	
	再来	松本(-)		松本(-)・二里	森(美)	森(良)	松本(-)	松本(-)・森(良)		森(美)	
循環器科	新患	木崎		矢野(非)		中尾(功)		木崎		矢野(非)	
	再来	赤司		中尾(功)・本田・矢野(非)		木崎・赤司		中尾(功)		木崎・矢野(非)	
消化器科	(消化管)	山道		松崎	富永(再)・竹島(非・隔週)	小田	磯本(非・隔週)	小田		松本(耕)	
	(肝胆膵)	草場		木下		松崎		山道		木下・澤瀬	
人工透析センター		森(篤)・林	森(篤)・林	森(篤)	森(篤)	森(篤)・林	森(篤)・林	森(篤)	森(篤)	森(篤)・林	森(篤)・林
外科	新患	梶原・重政	※	草場	※	碓	※	濱田	※	佐々木・高村	※
	再来	碓				菅村(非)	菅村(非)	羽田野	重政	碓	
	特別顧問外来	國崎				國崎					
脳神経外科		阪元	※	※	※	阪元	※	※	※	阪元	※
		竹本				衛藤(非)				竹本	
心臓血管外科		※	※	柴田	※	※	※	柴田	※	※	※
				谷口				中路			
皮膚科		山口	※	山口	※	山口	※	山口	※	山口	※
小児科		山田	循環器外来 (第1,第3,第5週) 心身症外来 (第2,第4週)	山田	乳幼児健診・予防接種	山田		アレルギー外来 (山田) アレルギー外来 (第4週休診)	山田	山田	乳幼児健診 生活習慣病外来 (隔週)
		犬塚		犬塚	神経外来 (第1週休診)	犬塚	心身症外来	犬塚	神経外来	犬塚	
泌尿器科	新患	徳永	※		※	徳永			※	徳永	※
	再診	南		徳永		南	南(前立腺)	徳永		南	
眼科				上松(非)							
耳鼻咽喉科		大里	※	大里	※	大里	大里	大里	※	大里	※
		*						*			
放射線科		平尾	平尾	平尾	平尾	平尾	平尾	平尾	平尾	平尾	平尾
		堀上・末吉	堀上・末吉	堀上・末吉	堀上・末吉	堀上・末吉	堀上・末吉	堀上・末吉	堀上・末吉	堀上・末吉	堀上・末吉
放射線治療計画						山崎	山崎				
救急総合 診療部	内科系	本田・永松	二里	森(良)	担当医	山道	松本(耕)	赤司・本田	荒牧	福田	小林
	外科系	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
メモリークリニック(もの忘れ外来)		井手		井手		井手		井手			井手(再)
専門外来		インターフェロン(新患・紹介のみ) 木下 14:00~16:00 ペースメーカー 木崎・中尾 第2・第4月曜日14:00~16:00 乳腺 佐々木 第2・第4月曜日14:00~17:00		ストーマ 重政 第2火曜日 14:00~16:00 禁煙 菅村 第2・4火曜日 13:30~15:30 ステントグラフト外来 谷口 13:00~14:00 睡眠 近藤 隔週13:00~16:00		乳腺 碓 14:00~17:00		CAPD 林和 (4週1度・再診)14:00~15:00 下肢静脈瘤 柴田 14:00~15:00		乳腺 佐々木 13:30~16:30	
健康増進センター		寺園・本多 板倉・田中・橋迫 (交互隔週)		寺園・本多		寺園		中尾		中尾	
				野々下・板倉		本多・山本		寺園・本多		寺園	
乳がん検診		佐々木		碓		佐々木		碓		本多	
健診婦人科(特別顧問外来)		石丸	石丸	石丸	石丸	石丸	石丸	石丸	石丸	石丸	

※医師の出張等により、休診する場合がございます。受診ご希望の方は予約をお願いいたします。

受付時間 8:30~11:30 / 13:30~16:30

(専門外来・紹介のみ)

診察時間 9:00~12:00 / 14:00~17:00

(専門外来・紹介のみ)

土曜日は、休日診療体制とさせていただきます。

☆:救急部24時間体制 \* :当番医 (非):非常勤 (再):再診  
※:主に手術・検査の予定ですが、予定が無い場合は診察いたしますのでご確認ください。

すべての診療科において時間帯予約制をとっております。受診を希望される場合は、コールセンターへ事前にご連絡いただき予約をお取り下さい。

受付時間 月~金曜日 8:30~17:30

予約専用電話番号 0800-7000-888 (通話料無料)

医療機関からの紹介状をお持ちの方は TEL/FAX 0120-33-8293 地域医療連携センターまでお願い致します。(土曜日の8:30~12:30も受付けております)